

# ■ 演題：2020年代のデジタルものづくり戦略と自動車・部品産業

■ 日時：2021年6月29日（火）15：00～16：00

■ 講師：早稲田大学大学院 経営管理研究科 ビジネス・ファイナンス研究センター 教授 藤本 隆宏 氏

■ 略歴：1979 東京大学経済学部卒業、三菱総合研究所入社  
1984 ハーバード大学ビジネススクール博士課程入学  
1989 博士号取得  
1989 ハーバード大学研究員  
1990 東京大学経済学部助教授  
1996 リヨン大学客員教授、INSEAD客員研究員  
1996 ハーバード大学ビジネススクール客員教授  
1997 同大学上級研究員  
1998 東京大学大学院経済学研究科教授  
2002 日本学士院賞/恩賜賞受賞  
2004 ものづくり経営研究センターセンター長  
2013 一般社団法人ものづくり改善ネットワーク代表理事  
2021.3 東京大学定年退職  
2021 現職

## ■ 要旨：

2020年代の自動車産業・部品産業を考える。まず製品・サービスについては、「上空・低空・地上」の3層構造モデルで所謂CASEの各項目について分析する。

次にECUと車載ソフトウェアおよび日本のサプライヤーシステムの今後について、ムーア法則の再開とサイバーフィジカルシステム、及びゲーム論的な「競馬モデル」の観点から考察する。

最後に、協調型スマートファクトリーの今後について、設計の比較優位論で予想する。

